

●平成28年省エネルギー基準評価対象製品性能一覧（非木造・住宅用）

「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率と日射熱取得率 平成28年省エネルギー基準・非木造（住宅）・・・大部分がガラスで構成される開口部

こちらの対象製品性能一覧は、国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」、及び一般社団法人 日本サッシ協会ホームページ内「建具とガラスの組み合わせ」による開口部の熱貫流率表（住宅用窓の簡易的評価による）に基づいています。

建具の仕様	ガラスの仕様		ガラスの仕様 ※3	開口部の熱貫流率[W/(㎡K)] ※4				開口部の日射熱取得率[η] ※5			三協アルミ適合商品 ※7	
				付属部材なし	シャッター・雨戸付	和障子付	風除室あり	付属部材なし	和障子	外付けブラインド※6		
樹脂（又は木）と金属の複合材料製建具※1	Low-E複層	日射取得型※8	ガス層 14mm以上	2.33	2.11	1.99	1.89	0.51	0.30	0.12	・Grows-A 防火型Grows-A (※10) ・Grows-H 防火型Grows-H (※10)	
		日射遮蔽型※9						0.32	0.21	0.09		
		日射取得型※8	ガス層 14mm未満	2.91	2.59	2.41	2.26	0.51	0.30	0.12	・Grows-A 防火型Grows-A (※10) ・Grows-H 防火型Grows-H (※10)	
		日射遮蔽型※9						0.32	0.21	0.09		
		日射取得型※8	空気層 9mm以上	2.91	2.59	2.41	2.26	0.51	0.30	0.12	・Grows-A 防火型Grows-A (※10) ・Grows-H 防火型Grows-H (※10)	
		日射遮蔽型※9						0.32	0.21	0.09		
	日射取得型※8	空気層 9mm未満	3.49	3.04	2.82	2.59	0.51	0.30	0.12	-		
	日射遮蔽型※9						0.32	0.21	0.09			
	複層			空気層 11mm以上	3.49	3.04	2.82	2.59	0.63	0.30	0.14	・Grows-A 防火型Grows-A (※10) ・Grows-H 防火型Grows-H (※10)
				空気層 11mm未満	4.07	3.49	3.21	2.90				
その他 ・金属製熱遮断構造建具 ※2 ・金属製建具等	Low-E複層	日射取得型※8	ガス層 10mm以上	2.91	2.59	2.41	2.26	0.51	0.30	0.12	・MTG-70R ・防火型MTG-70R (※10) ・MTG-70R高性能 ・防火型MTG-70R高性能 (※10)	
		日射遮蔽型※9						0.32	0.21	0.09		
		日射取得型※8	ガス層 10mm未満	3.49	3.04	2.82	2.59	0.51	0.30	0.12	・MTG-90高層	
		日射遮蔽型※9						0.32	0.21	0.09		
		日射取得型※8	空気層 14mm以上	2.91	2.59	2.41	2.26	0.51	0.30	0.12	・iS100 ・ARM-S U-series ・ARM-S U-series大臣認定防火設備 (※10)	
		日射遮蔽型※9						0.32	0.21	0.09		
		日射取得型※8	空気層 7mm以上14mm未満	3.49	3.04	2.82	2.59	0.51	0.30	0.12	・サンミッテ II 100 ・サンミッテ II 100断熱 ・ウォーキング100断熱	
		日射遮蔽型※9						0.32	0.21	0.09		
	日射取得型※8	空気層 7mm未満	4.07	3.49	3.21	2.90	0.51	0.30	0.12	・MGB-70断熱 ・MGB-100断熱		
	日射遮蔽型※9						0.32	0.21	0.09			
	複層			空気層 8mm以上	4.07	3.49	3.21	2.90	0.63	0.30	0.14	・MTG-70R 防火型MTG-70R ・MTG-70R高性能 ・MTG-90高層 ・iS100 ・ARM-S U-series ・サンミッテ II 100 ・サンミッテ II 100断熱 ・ウォーキング100断熱 ・MGB-70断熱 ・MGB-100断熱 ・MGB-100,100AT
				空気層 8mm未満	4.65	3.92	3.60	3.18				
	単板			-	6.51	5.23	4.76	3.95	0.70	0.30	0.14	・MTG-70R 防火型MTG-70R ・ARM-S U

表中の用語の定義については、国立研究開発法人建築研究所が公表する「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報(住宅)」の「2.エネルギー消費性能の算定方法 2.1算定方法 1.概要と用語の定義」を参照
(<http://www.kenken.go.jp/becc/house.html>)

※1 「樹脂（または木）と金属の複合材料製建具」とは、屋外側の大半に金属、屋内側の大半に樹脂（または木）を使用した構造をいいます。

※2 「金属製熱遮断構造建具」とは、金属製の建具で、その枠及び框等の中間部を樹脂等の断熱性を有する材料で接続した構造をいいます。

※3 「ガス」とは、アルゴンガス又は熱伝導率がこれと同等以下のものをいいます。

※4 国立研究開発法人建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の熱貫流率及び線熱貫流率（窓等の大部分がガラスで構成される開口部）の熱貫流率の表及び付属部材が付与される場合、風除室に面する場合の計算によります。なお、本表は、一般社団法人 日本サッシ協会のホームページ (<https://www.jsma.or.jp/Portals/0/images/sash/gijutu/20-0501.pdf>) でも確認できます。

※5 国立研究開発法人建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報（住宅）」に準拠しています。

※6 可動ルーバー面格子「セキユルバ」が適合します。

※7 対象製品、窓種ごとに使用可能ガラスが異なります。詳細は各シリーズカタログ等でご確認ください。

※8 「日射取得型」とは、JIS R 3106に定めるガラス中央部の日射熱取得率が0.50以上のものをいいます。

※9 「日射熱遮蔽型」とは、JIS R 3106に定めるガラス中央部の日射熱取得率が0.49以下のものをいいます。

※10 防火型サッシの場合、使用できる『ガラスの仕様（日射取得型・日射遮蔽型）』に制約があります。詳しくは各シリーズ製品カタログ等でご確認ください。

こちらの対象製品一覧は、一般社団法人 住宅性能評価・表示協会運営の「温熱・省エネ設備機器等ポータルサイト」に登録済みです。

上記中の商品は、構造・形状等での性能確認が可能であるため、上記ポータルサイトにおける性能確認区分はすべて「-」となります。